

令和7年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
1	門司区	「未来への伝言」慰霊祭実行委員会	「未来への伝言」慰霊祭プロジェクト	門司の空襲及び水害で亡くなられた方や門司から出征し祖国に戻れなかった人々、軍馬の御霊を鎮魂するための慰霊祭が今年5回目の開催となることを機に、「継承」をテーマに第三世代、第四世代の参加を促す。また、先人の思いや今住んでいる街の歴史を伝えることで地元の子供たちのシビックプライドを醸成する。
2	小倉北区	特定非営利活動法人北九州市レクリエーション協会	レクリエーション祭り 2025	三萩野体育館と少年球場でイベントを開催。ニュースポーツや各種教室等の体験コースをウォークラリー形式で巡り、ステージやマルシェも実施。誰でも気軽に立ち寄れて楽しく遊べ、人と人との繋がりが持てる内容で盛況を博した。
3	小倉南区	吉田校区まちづくり協議会	吉田校区災害時緊急避難マップ	町内会ごとに想定される災害が異なる吉田校区で、地域ごとの避難場所や経路などを住民に周知するため、災害時緊急避難マップ(フェーズシート)を1,000枚作成・配布した。また、作成したマップは、3回のワークショップで活用した。
4	小倉南区	竹林製作所	長尾の竹取～野山にまじりて竹を取りつつ萬の事につかいけり～	放置竹林に関する諸問題の正しい理解を促し、課題解決に向かう行動を誘発する契機とするため、放置竹林の伐竹現場での竹灯籠イベントを10月4、5日に開催し、両日併せて120名を超える来場者数となった。 なお、3日間予定していたが、1日目は悪天候により中止となった。
5	若松区	キッズダンスフェス北九州実行委員会	キッズダンス北九州 in Wakamatsu	多くのキッズダンサーに大きなステージで踊る経験を提供するため、若松市民会館大ホールでキッズダンスフェスを開催する。また若松や北九州での食べ物やお店を知ってもらうため、同日に美味しいもん市を開催する。
6	若松区	HIM(Hibikino International Mixer)	Hello World!サマースクールinひびきの -サイエンスと国際交流で世界に一步-	多様性の中で学ぶことの楽しさ、自分とは違う価値観を尊重する姿勢、未来の自分の可能性にわくわくできるような体験を提供するため、複数の国の文化や言語、伝統に触れる体験を提供できる子供向けのイベントを開催する。
7	若松区	青葉地区まちづくり協議会	青葉ふれあい夏まつり	これからの子どもたちのふるさとづくり、青少年育成の場とするとともに、壮年・中高年を中心に子ども及び高齢者のコミュニティを深めるため、地域参加型を基本とし、住民および青葉台にかかわる企業・団体等で手作りのイベントを企画・運営する。
8	若松区	子ども居場所 いのちの根っこ食堂	子どもの居場所いのちの根っこ食堂 「夏のいのちの根っこ祭」	高齢者と子供たちの交流を深め、活動を通じて「老若男女」だれでも参加できるプロジェクトにするため、トークショーやライブを企画。また、親子や地域の方との交流を深めるため、「子ども縁日」を開催する。

令和7年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

区	団体名	活動名	概要
9	八幡東区 NPO法人シュタイナー＆モンテッソーリ・アカデミー	発達に課題を持つ子どもの健全育成に向けた自然農業活動	シュタイナー教育に基づき、知情意のバランスを考えた学習に加え、芸術活動や自然農業体験を中心とした活動を通じ、不登校児童や発達障害児の支援を行う。 具体的には、田代地区の畑を活用してシュタイナー的自然農業に不登校児童や発達障害児童が関わる試みを行っている。児童の保護者や地域の方にも開放し、広がりを持つ自然農業活動を進める。 本格的に自然農業を展開するため、畑や田んぼの土作りを行うための材料費や破損したビニールハウスを修繕するための費用が必要である。
10	八幡東区 高見少年消防クラブ	高見少年消防クラブ	地域子どもたちが防火・防災について学び、災害時の対応力や地域貢献の精神を養う活動を行う場としての具体的な取り組みとして①防火・防災の知識を普及し、火災や自然災害から身を守る方法を学ぶ②地域の安全を守る意識を育て地域社会の一員として安全を守る役割を理解し、その意識を高める③協力とチームワークを育み、仲間とともに活動し、コミュニケーションや協力する力を身につける④実践的な訓練として消火活動や避難訓練などを体験し、技術と自信を身につける。
11	八幡東区 聞き書きボランティア「平野塾」	戦後80年 八幡大空襲を未来に語りつなぐ～北九州の戦争遺跡、記録や証言集の掘り起こし～	戦後80年目を迎え、高校生、大学生と協同で過去に執筆された空襲証言の掘り起こしや本市に残る戦争関連遺跡巡りを行い、若い世代の視点や手法を生かした、戦争や空襲の継承を目指し、活動を通じて「未来の語り部」を育成する。 具体的には、①八幡空襲の実相を知らしめる「戦後80年展」の実施②語り部と学生が語る八幡大空襲講演会の実施③高校生、大学生と一緒に空襲体験者や一般の方が戦争遺跡を巡りながら、戦争や平和について語り合いを実施する。
12	八幡東区 好きっちゃ♡鐵町ブルース魂	好きっちゃ♡鐵町まつり	地元の商店街、大学、地域や音楽仲間と連携し、枝光本町商店街の定例市や売り出しイベントでのにぎわいづくりや、地域に根差した独自のパフォーマンス・音楽イベントを企画・実践し、八幡東区の活性化を実現する。音楽ライブステージを中心に地元の大学生やプロのヘアメイク・ネイリスト、紙芝居等の子供でも楽しめるブースを設置し、障がい者の踊りを通じて、障がい者の社会参加と理解を深める活動を実践する「聖幻会」の方々に出演していただくことで、地域の方々と世代・年代を超えた共同・共生の地域イベントを令和7年5月25日(日)に実施する。
13	八幡東区 KEYAKI TERRACE YAHATA	国際通り・ラウンドアバウト周辺のエディブルフラワー植栽活動	若年層から高齢者まで幅広い年齢層の方に歩くことが楽しくなるような都市空間づくりを実施することで、地域の方の健康度向上に寄与することを目指す。 活動の一環として、北九州市立大学との連携を図り、「歩きたくなる街・通り」、「五感に訴える通り」づくりを実施したい。2024年度は同大学と連携し、八幡駅前広場にて、幼児、児童を対象とした遊び場づくりを実施した。 国際通り・ラウンドアバウト周辺の歩道の緑地帯に、エディブルフラワーを含めた植物の植栽を実施し、五感で楽しめる歩行空間の実現を図る。

令和7年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
14	八幡東区	河内さくら公園愛護会	河内貯水池完成100周年事業	河内貯水池が完成して2027年で100周年を迎える。それを記念し、①先人たちへの感謝②現代のことを見つめなおす③未来への課題に反映することを目的にした事業を行う。具体的には、①歴史・自然・価値の「見える化」…学生、専門家、市民ボランティアと連携し、自然環境や景観の調査をイベント的に行う、②清掃・保全イベントの実施…季節に合わせ、住民や来訪者と病気の桜の剪定などを行う③100周年記念事業の推進体制づくり…広報活動を通じて仲間を増やし、目的とスケジュールの共有や資料の整理を行う。
15	八幡東区	フードバンク北九州ライフアゲイン	わがまち大家族プロジェクト～こどもをまんなかにした孤立させないまちづくりの推進～	地域住民が互いに連携し助け合う「共助」の動きが促進される土壌づくりを目指す。プロジェクトを広範囲に展開し、中央町地区全体が「互いに支え合い、誰もがいきいきと活躍できる世代が集うまち」の実現を目標とする。具体的には、①子ども食堂をプラットフォームとし、子どもと地域との交流機会の創出を図る②商店街店舗前で移動型の駄菓子屋屋台を設置し、子どもと店主との交流を図る③商店街等の地域限定で利用できる「子ども地域通貨」導入の検討を九州国際大学と協力して開始する。
16	八幡西区	一般社団法人北九州未来づくりラボ	月1小嶺マーケットの企画及び運営	地域住民の交流と地域経済の活性化を目的に、小嶺台団地で毎月開催するマルシェイベント。4月～3月までで計10回開催し、飲食販売や地域課題に関する相談、子ども向け企画を実施。マルシェやワークショップを通じて多世代交流の場を創出し、地域住民が気軽に集える環境づくりに取り組んだ。
17	八幡西区	こども食堂 こどもが主役	こどもが主役の夏休み	子どもたちが主体となり、夏祭りの企画・運営を行った。オリエンテーションやチームビルディング、お試し出店、チラシ制作などを重ね、千代ヶ崎夏祭りや青山市民センターまつりに出店した。活動を通じ役割分担や運営方法を学び、地域住民や企業との交流を深めながら、主体的に地域活動へ参加する機会を創出した。
18	八幡西区	大原 学BOUSAI	プロジェクト委員会大原 学BOUSAIプロジェクト	防災意識の向上を目的に、防災学習や体験活動を実施。北九州市大水害を語り継ぐ会による講話や起震車体験、防災センターでのVR体験や煙避難体験を通じて、災害の怖さや備えの重要性を学んだ。また、限られた水や道具で調理を行う体験を実施し、災害時の生活を考える機会を創出した。地域住民と連携しながら、防災教育を通じた地域のつながりづくりにも取り組んだ。
19	八幡西区	まち活プロジェクト	まち活プロジェクト	小学生を対象に「遊ぶ・学ぶ・作る」をテーマとした企画を年間を通じて実施した。学生が企画から運営までを担い、ワークショップや飲食コーナー、文化祭での募金活動などを行った。また、まちづくりワークショップを開催し、地域の魅力や課題について考える機会を創出した。世代を超えた交流を通じて、地域への愛着や主体的な地域参画意識の醸成につながった。

令和7年度実施事業一覧（まちづくりステップアップ事業）

	区	団体名	活動名	概要
20	八幡西区	本城柳原自治区会本城柳原自治区会	柳原さくらまつり	本城東公園周辺で「柳原さくらまつり」を開催した。不用品バザーや子ども向けの出店（くじ引き、あめつかみ等）、お弁当や飲料等の販売を行ったほか、ジャンケン大会やカラオケ大会を実施し、多くの地域住民が参加した。福引コーナーも設置され、幅広い世代が交流できる機会となった。イベントを通じて地域住民同士の親睦が深まり、地域活性化につながった。
21	戸畑区	GGPジェンダー・地球市民企画	ポジティブ・ディシプリンによる養育者サポート事業と支援者のつながりづくり	「体罰によらない子育て」について、学ぶ機会をつくった。叩いたり、どなったり、おどしたりするのではなくて、具体的にどうしつけを変えたらいいのかについて養育者が学びを深め、「地域で、養育者を支えるつなぎ手のための広報パンフレット」を作成した。
22	戸畑区	とばた「にぎわい創出」プロジェクト	とばた「にぎわい創出」プロジェクト	「ウォーカブルなまち・戸畑」の実現に向け、①戸畑のシンボルロードである中央通りで九州電力送配電㈱の地上用機器にミューラルアート②チャレンジ屋台を活用し、学校、中本町商店街等で地域商店の委託販売等③戸畑中本町商店街での地域の魅力発信基地「想」の運営を実施。
23	戸畑区	北九州 ASD サポートコミュニティ	「自閉症(ASD)の理解と”ポジティブ生活デザイン”」	自閉症(ASD)への理解と「ポジティブ生活デザイン」についてのセミナーを開催。一部の講義、二部の実践発表ともに、「内容の理解し易さ」「資料おわかりやすさ」「期待との一致」等、受講者から高評価を得た。また、「楽しく学ぶことができた」「実践できそう」等の感想を得た。